



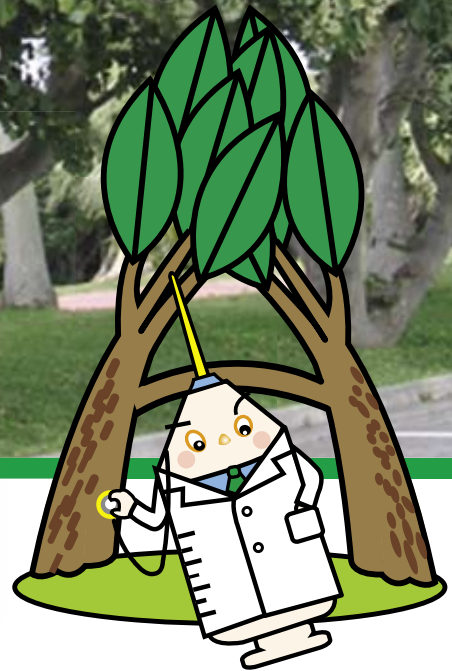
殺虫剤/樹幹注入剤

アトラック® 液剤

飛散しない!
樹木の
害虫駆除剤



- 薬液の飛散がなく、散布が難しい場面でも安心してご使用できます。
- 注入した薬剤は速やかに分散し、長期間効果が持続します。
- 人畜毒性は「普通物」で、安全性の高い薬剤です。
- 樹幹部に開ける穴の大きさが小さく、数も少ないことから樹木への影響は僅かです。
- 大きな防除機材や水を必要とせずに、騒音もなく周辺に飛散しないので、時刻や風向き等を気にすることなく施工できます。

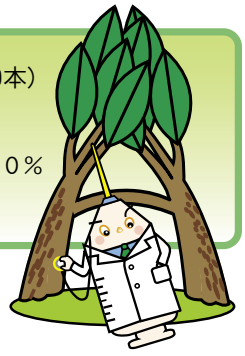


syngenta®

殺虫剤/樹幹注入剤

アトラック[®]液剤

包装：600ml (60ml 注入専用容器入り×10本)
紙箱入り
成分：チアメトキサム・・・4.0%
有機溶剤、界面活性剤等・・・96.0%
人畜毒性：普通物



適用害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
デイゴ	デイゴヒメコバチ	胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30~60ml 11~20cm 60~120ml 20cm以上は胸高直径が10cm増すごとに60~120mlを増量する。	成虫発生前 又は 虫えい形成期	3回以内	樹幹注入	3回以内

対象木の樹幹部にドリルを用いて穴を開け、その穴に専用の加圧式注入容器を挿入し、それに薬剤を投入する。

《ドリル刃：木工用直径6mm、穿孔角度：下方30~45度、穿孔深さ：5cm程度》

注入容器に専用のガスポンペを用いてガスを注入する。

注入容器の薬液が完全に空になったことを確認し、注入容器を回収する。

注入孔に癒合剤を充填し、更に雨水等が浸入しないように被覆剤を塗布し、完全に密栓する。

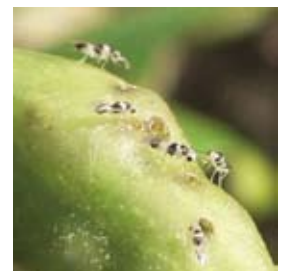
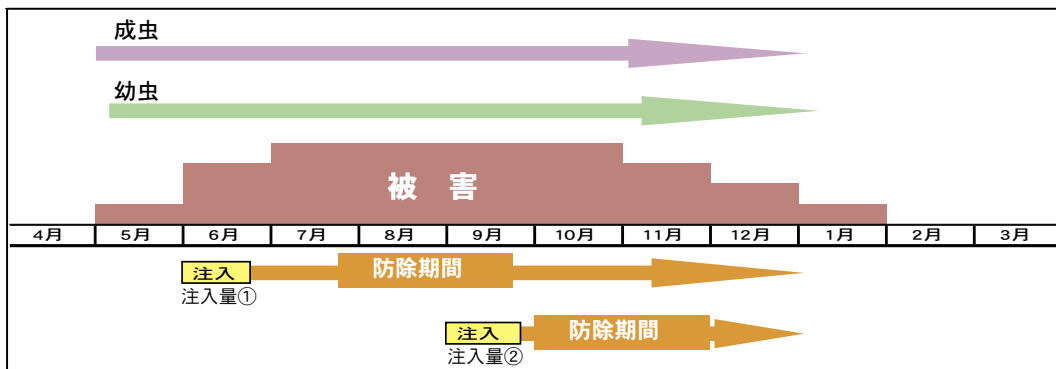
6~8月に注入する場合の注入量【注入量①】

胸高直径 (cm)	樹高5m以下		樹高5m以上	
	注入本数 (60ml/本)	注入穴数	注入本数 (60ml/本)	注入穴数
6~10	1	1	1	1
11~20	2	1	2	1
21~30	3	2	4	2
31~40	4	2	6	3
41~50	5	3	8	4
51~60	6	3	10	5
61~70	7	4	12	6
71~80	8	4	14	7

9月以降に注入する場合の注入量【注入量②】

胸高直径 (cm)	樹高5m以下		樹高5m以上	
	注入本数 (60ml/本)	注入穴数	注入本数 (60ml/本)	注入穴数
6~10	0.5	1	1	1
11~20	1	1	2	1
21~30	2	2	4	2
31~40	3	2	5	3
41~50	4	3	6	3
51~60	5	3	7	4
61~70	6	4	8	4
71~80	7	4	9	5

デイゴヒメコバチの発生活消長、防除時期 (参考)



デイゴヒメコバチ

使用する場合に特に注意を要する点

花が咲いている時期に注入すると、薬剤が花に移行します。周辺にミツバチがいる場合は影響を及ぼしますので、必ず花が散った後に注入して下さい。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。

販売

シンジェンタ ジャパン株式会社

プロフェッショナル・プロダクツ部

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX 21階

(TEL)03-6221-3802 (FAX)03-6221-3899

http://www.syngenta.co.jp

取扱い

※この印刷物の記載内容は2008年3月現在のものです。08年4月作成(ALV5K-ATRデイゴ01)